

使用者の声

「殺線虫剤 ネマトリンエース粒剤」の使用感について、インタビュー！
生産者様の声を紹介します。



石原

殺線虫剤

ネマトリンエース
粒剤

®は登録商標

【だいこん】群馬県 高草木さん

**ネグサレセンチュウの被害が減り、
綺麗な大根が多く採れるように。
使っていないとおっかない剤です。**

**厄介なネグサレセンチュウの被害が減少。
線虫対策には必要な薬です。**

群馬県沼田市で大根13ha、とうもろこし2haを栽培している高草木さん。大根は青果用を7割、加工用を3割の目安で作られています。

大根栽培ではネグサレセンチュウが問題になるといい、「ひどい時は畑一面ダメになりますね。被害としては、大根の白い部分にごま塩を振ったような黒い点々がたくさん出ます」とのこと。収穫して洗った時、線虫被害があると大きく肩を落とすそうです。また、市場に出荷する際にも気を付けていることが。「フタを開けて線虫の被害だらけだと市場の方に迷惑がかかるので、格は下がりますが“線虫にやられてしまいました何とかお願いします”というふうに伝えます」。

なるべく被害に遭わないよう線虫対策には気を遣っており、8年ほど前からネマトリンエース粒剤を使用されています。「その前はライ麦や石灰窒素などで対策していましたが、限界を感じてJAさんに相談したところ、ネマトリンエース粒剤を勧められました。実際に使ってみると線虫被害が減ったので、それ以来ずっと使っています。線虫被害を抑えるためには必要な薬だと思います」と、確かな効果に信頼を寄せています。



*剣は合成です。

**綺麗な大根ができるから効率アップ。
秀品率向上のために今後も使い続けたい。**

ネマトリンエース粒剤を使い始めてから綺麗な大根が多くできるようになり、秀品率が増えたと話す高草木さん。「そのおかげで洗う段階で、表面を綺麗にする手間や時間が減り、作業性は良くなりました」。

高草木さんに生産者としての喜びをお聞きすると、「やはり良いものを作って、消費者においしいと言ってもらえることが一番の喜びです。また、市場から“きれいな大根だね”と褒めてもらえるのも嬉しいですね」と笑みを浮かべます。良い大根を作るためには「やっぱり手抜きをしないことですよね。誠心誠意やると野菜もしっかり応えてくれます」と教えてくれました。

これからは秀品率をもっと上げていきたいという高草木さん。「ネマトリンエース粒剤はしっかり効くので、使っていないとおっかない。これからも使っていきます」と笑顔で話してくれました。

*取材時(2024年3月)における個人の感想をもとに作成しています。

●使用前にラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。